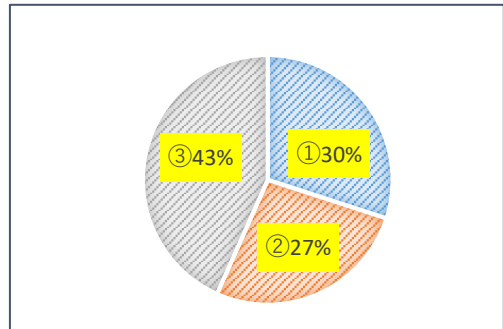


介護支援専門員数	63
回答者数	30
回答率	47.6

【あなたについてお答えください】

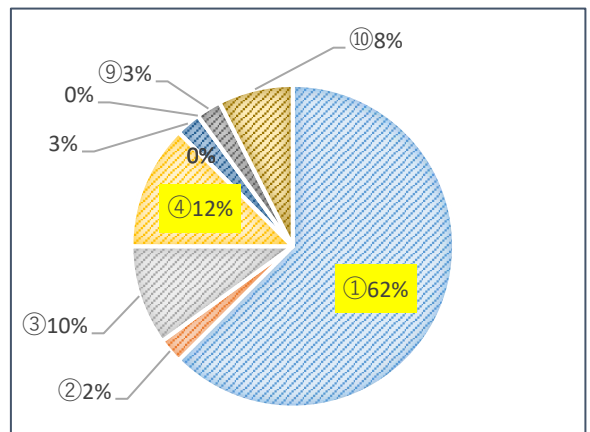
問1 あなたの介護支援専門員としての経験年数についてお答えください。

① 5年未満	9
② 5年以上10年未満	8
③ 10年以上	13



問2 あなたが保有する介護支援専門員以外の資格についてお答えください。

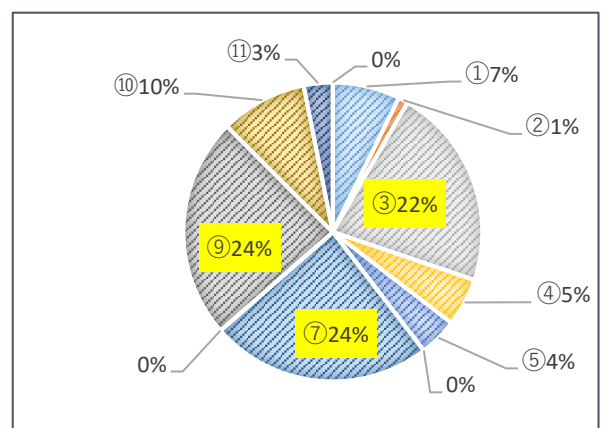
① 介護福祉士	25
② 保健師・看護師（准看護師）	1
③ 社会福祉士	4
④ 社会福祉主事	5
⑤ 理学療法士	0
⑥ 作業療法士	0
⑦ 栄養士	1
⑧ 精神保健福祉士	0
⑨ 歯科衛生士	1
⑩ その他	3



【医療との連携についてお答えください】

問3 あなたが医療機関と連携する場合、どの職種と連携することが多いですか？（複数回答可）

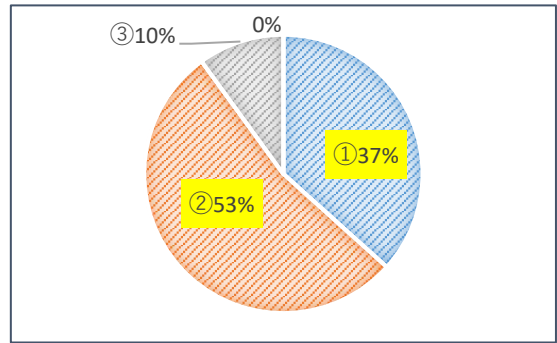
① 医師	7
② 歯科医師	1
③ 看護師	21
④ 薬剤師	5
⑤ 歯科衛生士	4
⑥ 栄養士	0
⑦ 医療ソーシャルワーカー	23
⑧ 精神保健福祉士	0
⑨ 理学療法士	23
⑩ 作業療法士	9
⑪ 言語聴覚士	3



⑫	その他	0
---	-----	---

問4 日常の業務において、主治医との連携に苦手意識を感じることはありますか？

①	かなりある	11
②	時々ある	16
③	ほとんどない	3
④	ない	0

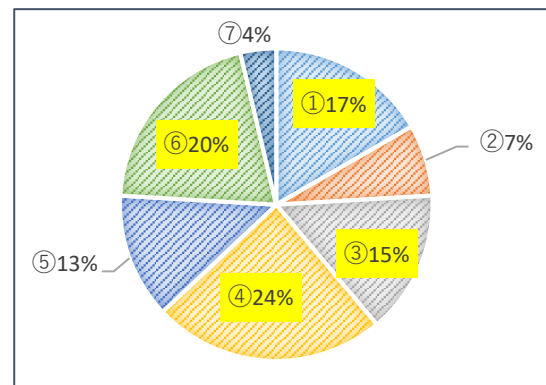


①かなりある、②時々あるを合わせると、主治医との連携に苦手意識を感じるケアマネは**90%**

問5 問4で①または②と回答した方に伺います

あなたが苦手意識を感じる原因は何ですか？当てはまるものを2つまで選んでください。

①	医療分野に関する知識の不足	9
②	医療機関側の窓口がわからない	4
③	主治医の介護保険に関する認識不足	8
④	主治医との面談の時間調整	13
⑤	漠然とした苦手意識	7
⑥	主治医の対応	11
⑦	その他	2



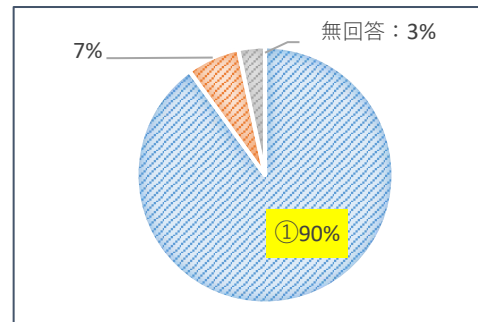
問6 問5で回答していただいた内容を解決するためには、どのような解決方法があると思いますか（自由記載）

- それぞれの専門職としての立場を尊重できるような関係性が保てたらいいと思う
- 合同の勉強会を行い、お互いの専門分野について理解を深める
- ソーシャルワーカーや看護師に相談、または文書や電話で問合せをする
- 受診同行では時間がかかるため、連剣するための共通の書式と、その書式を返信してくれるという医療側の認識が必要
- 軽度者レンタルの利用確認などに関して、ソーシャルワーカーなどに確認してもらうことが認められるとよい
- 医療知識を学ぶ
- 苦手意識をなくし、話を聞く
- 面談の時間調整は本人の受診に同行する
- 医療連携の冊子や市からの情報を確認する
- 退院時に病院からケアマネへ円滑な連携
- 主治医の対応できる時間を教えてもらう
- 介護保険及び内容を医師にも知ってもらう
- 軽度者レンタルの利用確認などに関して、医師と話をすることが難しい場合はFAXでのやり取りを行う
- 入退院時以外でも、外来患者と主治医をつなぐ窓口があるとよい
- 大きな病院では主治医と調整してくれるソーシャルワーカーがいるとよい

- 看護師やソーシャルワーカーを通じて相談や情報共有、医師の考え方や支持を確認するほうが円滑
- 顔の見える機会が増える
- メールなどの活用
- 主治医との面談を依頼できる用紙があるとよい
- 医療側から積極的に連絡がほしい
- 医師は介護分野に関して情報を知らないことも多いため、できるだけ詳しく説明する
- ケアマネに対する要望を聞く
- 医師の意識改善

問7 看取りのケースを担当したことはありますか？

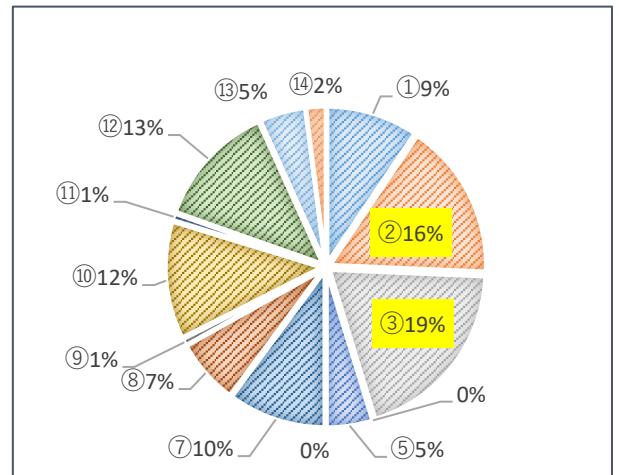
①	ある	27
②	ない	2
	無回答	1



問8 問7で①と回答した方に伺います。

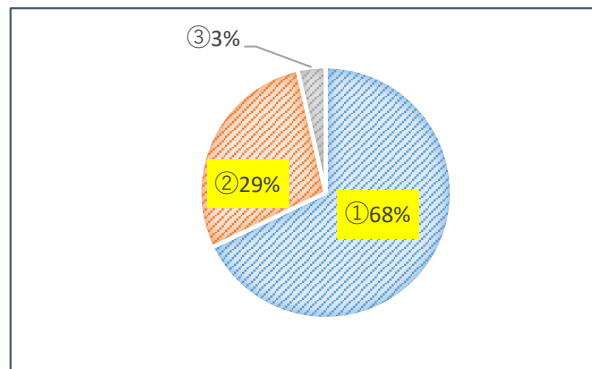
看取りのケースを担当した際に、連携した専門職等を全て選んでください。

①	医師（病院・クリニック）	14
②	医師（訪問診療）	24
③	訪問看護師	29
④	歯科医師（訪問診療）	0
⑤	薬剤師	7
⑥	栄養士	0
⑦	医療ソーシャルワーカー	15
⑧	理学療法士	10
⑨	作業療法士	1
⑩	訪問介護事業所	18
⑪	通所介護・通所リハビリ事業所	1
⑫	訪問入浴事業所	19
⑬	訪問リハビリ事業所	7
⑭	その他	3



問9 看取りのケースを担当した際に、専門職との連携はスムーズにできたと思いますか？

①	できた	19
②	あまりできなかった	8
③	できなかった	1



問10 問9で②または③と回答した方に伺います。

連携が難しいと感じたのは、どのようなことですか？（自由記載）

- 医療との連携が初めてだったため、配慮すべきことが理解できず、後手後手になってしまった
- この一年の看取りは主治医と訪問看護が中心だった。福祉用具の手配や訪問入浴の手配くらいだったため、それでよいのか、よかったのかと思った（病院から帰ってくるガン末期の方など）
- 医療としてケアマネに何を望んでいるのか伺いたい（在宅で介護から徐々に医療が入る時は感じない）
- 看取りの場合、最終の段階では訪問診療・訪問看護の利用となっていることが多く、医師・看護師間で情報共有が終わっており、連携の難しさを感じた
- 状態が日に日に変わりやすいため、訪問診療・訪問看護の訪問時間に合わせて伺い、他事業所へ情報を伝えるようにしている
- 看取りの場合、訪問看護が医療保険に切り替わり、医療職同士のやり取りが多くなり、ケアマネとしてできることが少なかった
- 看取られたときの訪問看護のケアで、家族が不満に思われたことがあった
- 24時間対応の訪問看護が少ないため、退院が延期となったケースがある
- ケアマネがすべきことが整理できなかった
- 訪問診療に入っている病院によって、時間の変更が家族に伝わっていなかったり、立ち会えずに終了となってしまったケースがあった
- 訪問看護が入っていないと、連絡がうまくいかないと思った
- 本人も家族も在宅での最期を望んでいたが、最期の段階で医師が救急車を呼び、結果病院で亡くなられたことがあった
- ターミナル後半となり、訪問診療と訪問看護のやり取りが多くなり、ケアマネが関わりが難しくなることがあった（医師から、訪看とやり取りするからケアマネは関わらなくていいと言われたことがある）

問11 在宅医療・介護連携を深めるため、開催してほしい研修会のテーマがありましたらご記入ください。（自由記載）

- ・チーム支援のあり方
- ・多職種で事例検討会を行い、業種間の壁を取り除きたい
- ・医療の立場から、ケアマネに求めていること、ケアマネから医療に求めることについて
- ・独居・高齢者世帯が最期まで在宅で過ごすためには何が必要か
- ・医療・介護の連携について、それぞれ考えや想いが違うと思うので聞いてみたい
- ・もう少し気軽に連携できると利用者の情報共有ができて双方によいと思う
- ・現状は医療は医療、介護は介護というようにつながりではなく、断片的な感じがすることが多いように思う
- ・コロナ禍で難しいとは思いますが、オンラインでもよいので顔の見える関係作りが必要
- ・印西市における在宅医療・介護連携の困りごと
- ・多職種との事例をテーマにした研修会
- ・医療関係者の疾病をテーマにした勉強会・講義
- ・看取りのケースでの家族支援
- ・訪問診療医も参加して、医師側からケアマネにどのようにターミナル支援をしてほしいのか話を聞きたい
- ・看取り前の家族支援と関係者間の情報共有について
- ・看取りのケースについての事例検討会
- ・スピリチュアルペインについて

問12 在宅医療・介護連携に関してご意見をお聞かせください。（自由記載）

- ・連携シートがだいぶ浸透し、送りやすくなった
- ・主治医や看護師の他職種に対しての理解や相談体制に加え、ケアマネとしての役割や他職種の役割をケアマネ自身も理解する
- ・在宅医療を理解されている医師が少ないように感じる
- ・病院に行くことが困難、老々介護など、在宅でしか医療を受けられない方への支援を連携推進事業に加えてもらいたい
- ・医師や多職種が参加する研修会があるとよい
- ・看取りを支援するにあたり、医師・訪問看護師は見つけやすいが、訪問介護・訪問入浴の手配が大変
- ・看取りのケースでは、特に訪問入浴や訪問介護がすぐにサービスに対応してくれるためとても助かる
- ・今のところ不便は感じていないが、医療ソーシャルワーカーとのコミュニケーションや連携がしっかりできていればよい支援ができると思う
- ・訪問診療と訪問看護師が連携して、対応のスピードがすばらしかった
- ・顔なじみになれば連携も取りやすくなる（カンファレンス以外にも交流の場があればお互いの思いを共有できると思う）
- ・資源が少ない（入院できる総合病院・訪問診療・訪問看護・訪問介護・訪問入浴）
- ・入院時の利用者の状況について、ケアマネが病院に確認しようとしても、個人情報や理由に確認できないことが多い（家族に病院に問い合わせるよう依頼するが、それでも確認が遅くなることが多い）
- ・病院にオレンジ情報シートを送ったが、窓口が煩雑だったり、文書代がかかると言われた

（医療側ももう少し連携に力を入れてほしい）

- 大きな病院だと退院支援の看護師がいて、やり取りをすることが増えているが、『区分変更』についての考えが違ふことがある（介護認定に関しては、ケアマネに相談するように伝えてほしい）